YW-2L
無線アダプター

無線LAN接続ガイド

● 必ずデータプロジェクターに付属の取扱説明書（基本編）の注意事項をお読みになってからご使用ください。
● 本書はお読みになった後も大切に保管してください。

・ 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
・ 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたらご連絡ください。
・ 本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
・ 本書および本製品使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
・ 故障、修理などに起因するデータの消失による、損害および逸失利益などにつきまして、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
・ 取扱説明書に使用されている表示画面は、取扱説明書用に特別に作成されたもので、一部、実際の製品と異なることがあります。

CASIO

目次

この取扱説明書について

本書は、弊社製のデータプロジェクター(以下「プロジェクター」と記します)とパソコンを無線LANで接続し、パソコンのディスプレイ内容をプロジェクターから投映する操作について説明しています。

本書中の表現について

- 本書中の「プロジェクター」という語は、特に断りがない限りは、無線アダプターYW-2による無線LAN接続に対応した弊社製データプロジェクター※またはマルチプレゼンテーションツールYP-100を指します。
  ※ 該当製品については、http://casio.jp/support/projector/をご覧ください。
- 本書中では、プロジェクターの操作とパソコンの操作を同時並行して行う場面が数多くあります。このような場合には、操作する対象がプロジェクターかパソコンか、操作の結果がどこに表示されるか(プロジェクターから投映している画面上に表示されるか、あるいはパソコンのディスプレイ上に表示されるか)を、区別することが必要です。本書は区別のために、次のような表現を使っています。
  - プロジェクターがスクリーンに投射する四角い範囲全体のことを、本書中では「投映画面」と呼びます。プロジェクターの操作を行う際は、投映画面に表示されるさまざまなメッセージやメニューを使います。
  - パソコンに直接接続された表示デバイス(ノートパソコンのLCDを含む)のことを、本書中では「パソコンのディスプレイ」と呼びます。

ソフトウェアの動作環境

パソコンのディスプレイ内容をワイヤレスでプロジェクターに送信し、投映する操作を行うには、お使いのパソコンに「Wireless Connection 2」をインストールすることが必要です。

Wireless Connection 2の動作環境は、次の通りです。

OS: Microsoft® Windows Vista®/Windows® XP SP2/2000 Professional SP4

パソコン: 下記の条件を満たす「IBM PC/AT互換機」

- Windows Vista®/Windows® XP/2000 Professionalプリインストールモデル
- CPU：PentiumⅢ以上
- メモリ：256MB以上、あるいはお使いのOSが推奨するメモリ
- ハードディスク：インストール時は40MB以上、また起動時は60MB以上の空きが必要
- ディスプレイ：パソコン本体に接続可能で上記OSに対応しているフルカラーディスプレイ、解像度800×600ドット以上
- 入力機器：キーボードおよびポインティングデバイス（上記OSで使用可能なマウス、または準ずるもの）

※その他、上記OSが推奨する環境に準拠します。

※機器の構成によっては、正常に動作しない場合があります。

※Windows® NT/Me/98SE/98/95/3.1上、またMacintosh/Mac OS上では動作しません。

※他のOSからアップグレードされたWindows Vista®/Windows® XP/2000 Professionalでの動作は保証しません。

※Windows Vista®の64bit版には対応しておりません。

※Windows XP Professional x64 Editionには対応しておりません。

無線LANを利用したプレゼンテーションを行う（パソコンのディスプレイ内容を無線LAN経由で投映する）

プロジェクターとパソコンを無線LAN接続することで、パソコンのディスプレイ内容をワイヤレスでプロジェクターから投映することが可能です。

ご注意

- 無線LAN接続によってパソコンからプロジェクターに送信することができるのは、パソコンのディスプレイ内容だけです。音声の送信はできません。
- ここで説明する操作は、プロジェクターの「プラグアンドプレイ」の設定が「オン」になっていることが前提です（プロジェクターの初期設定では「オン」に設定されています）。もし、この設定を「オフ」に切り替えてある場合は、あらかじめ「オン」に戻してから、操作を行ってください。プラグアンドプレイの設定については、プロジェクターに付属の取扱説明書（応用編）の「設定メニュー項目の内容詳細」を参照してください。
- Wireless Connection 2をWindows Vistaでご使用になる場合、プロジェクターとの無線接続中に、ユーザーアカウント制御画面が表示されるような操作（例：ソフトウェアのインストールや新しいハードウェアを接続するなど）は行わないでください。

無線LAN接続のために必要となるもの

プロジェクターとパソコンを無線LAN接続するには、次の機器およびソフトウェアが必要です。

①プロジェクター　1台

無線LAN接続に対応した弊社製データプロジェクター※、またはマルチプレゼンテーションツールYP-100をご用意ください。XJ-S35/YP-100をご使用の場合は、必ず7ページの「XJ-S35/YP-100とパソコンの無線LAN接続について」をお読みください。

※　該当製品については、http://casio.jp/support/projector/をご覧ください。

②弊社製無線アダプターYW-2　1本

パソコンのディスプレイ内容を無線で受信するために、プロジェクターにYW-2を接続することが必要です。

③無線LAN機能（IEEE 802.11b準拠）を備えたパソコン　1台～4台

次のいずれかをご用意ください。

- 無線LANアダプターを内蔵したパソコン
- 市販の無線LANアダプターをセットアップ済みのパソコン

④Wireless Connection 2

③で用意したパソコンに、Wireless Connection 2をインストールします。インストール方法については、「Wireless Adapter YW-2L 取扱説明書」を参照してください。

XJ-S35/YP-100とパソコンの無線LAN接続について

XJ-S35/YP-100とパソコンを無線LAN接続する場合には、次の点にご注意ください。

- XJ-S35/YP-100には、旧バージョンの無線LAN接続用ソフトウエア(Wireless Connection)が付属しています。本書で説明されている操作を行う際には、旧バージョンのソフトウェアは使わずに、必ず本パッケージに含まれているWireless Connection 2をパソコンにインストールしてご使用ください。
- XJ-S35/YP-100には、手動接続(7ページ)の初期値が登録されていません。
本書の操作を行う前に、「パソコンからプロジェクターに設定値を送信する」(33ページ)の手順に従って、あらかじめ「手動接続1」〜「手動接続3」の各設定値をパソコンからプロジェクターに送信しておくことをお勧めします。

接続プロファイルについて(簡単接続と手動接続)

無線LAN接続を行うための設定1セット分のことを、「接続プロファイル」と呼びます。プロジェクターの接続プロファイルには「簡単接続」(簡単接続1〜簡単接続3)と「手動接続」(手動接続1〜手動接続3)の2種類があります。

簡単接続

このタイプの接続プロファイルを使うと、プロジェクターとパソコン1台を無線LAN接続することができます。接続プロファイルの初期設定を変更することはできません。

簡単接続を使った接続の操作については、「プロジェクターとパソコンを「簡単接続」を使って無線LAN接続する」(9ページ)を参照してください。

手動接続

このタイプの接続プロファイルを使うと、プロジェクターと複数のパソコン(最大4台まで)を無線LAN接続することができます。接続プロファイルの初期設定をそのまま使用して無線LAN接続することが可能ですが、必要に応じて初期設定を変更することも可能です。

手動接続を使った接続の操作については、「プロジェクターとパソコンを「手動接続」を使って無線LAN接続する」(11ページ)を参照してください。また、手動接続の初期設定を変更する操作については、「無線LAN接続の詳細設定」(19ページ)を参照してください。

Wireless Connection 2の起動と終了

プロジェクターと無線LAN接続を行うパソコン上では、Wireless Connection 2を起動することが必要です。

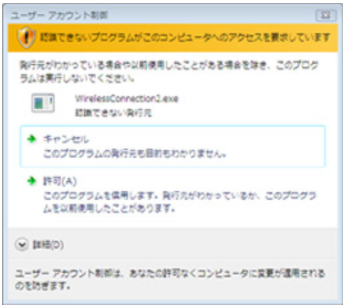
Wireless Connection 2を起動するには

パソコン上でWireless Connection 2を起動するには、次のいずれかの操作を行います。

- デスクトップ上のアイコンをダブルクリックする
- スタートメニューから[すべてのプログラム] - [CASIO] - [Wireless Connection 2]を選択する

ご注意

Windows Vistaをご使用の場合は、Wireless Connection 2の起動時に「ユーザーアカウント制御」のメッセージが表示されるので、「許可」をクリックします。



Wireless Connection 2を終了するには

次のいずれかの操作を行います。

- Wireless Connection 2ウィンドウで[接続] - [終了]を選択する
- Wireless Connection 2ウィンドウ右上の[×]ボタンをクリックする

Wireless Connection 2による無線LAN接続の制約について

Wireless Connection 2を使って無線LAN接続を行う際には、次のような制約があります。

- Wireless Connection 2を使って従来機種(XJ-S35またはYP-100)と無線LAN接続した場合、周囲の環境によっては接続が不安定になったり、接続が切断されることがあります。こうした現象の回避方法については、弊社のホームページ(http://casio.jp/support/projector/)をご覧ください。
- Windows Vistaをご使用の場合、Windows Aero™を有効にした状態では通信速度が遅くなることがあります。この場合には、Windows Aero™を無効にしてください。

プロジェクターとパソコンを「簡単接続」を使って無線LAN接続する

ここでは、プロジェクターにあらかじめ設定されている接続プロファイルの「簡単接続1」を使って、プロジェクターと1台のパソコンを無線LAN接続する操作を説明します。

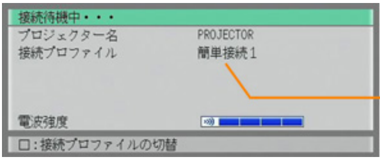
プロジェクターとパソコン1台を無線LAN接続するには

1 **プロジェクターの電源を入れる。**

- プロジェクターのPOWER/STANDBYインジケーターが緑色に点灯するまでお待ちください。

2 **無線アダプターYW-2を、プロジェクターのUSB端子に接続する。**

- 無線アダプターをプロジェクターに接続した状態で、プロジェクターの電源を入れても構いません。
- プロジェクターがYW-2を認識すると自動的に「ワイヤレス」が起動し、投映画面に次のようなメッセージが表示されます。

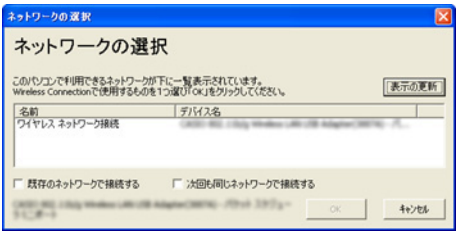


ここに「簡単接続1」と表示されているのをご確認ください。

3 **パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する。**

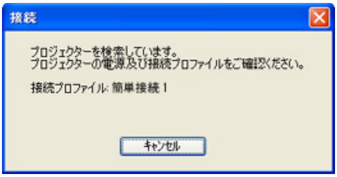
4 **パソコン上でWireless Connection 2を起動する。**

- Windows Vistaをご使用の場合は「ユーザーアカウント制御」のメッセージが表示されるので、「許可」をクリックします。
- 次のダイアログが表示された場合は、プロジェクターとの無線LAN接続に使う無線アダプターをクリックして選択し、[OK]ボタンをクリックします。

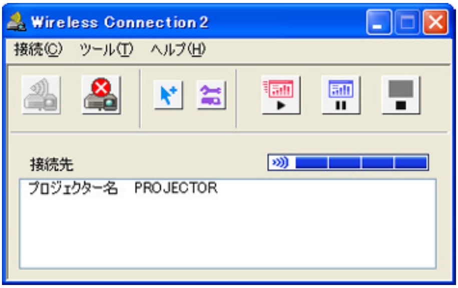


- 「既存のネットワークで接続する」には、チェックを付けないでください(Windows XP/2000のみ)。

5 次のような「接続」ダイアログが表示されるまで待つ。



- Windows Vistaをご使用の場合で「ネットワークの場所の設定」ダイアログが表示されたときは、[キャンセル]ボタンをクリックしてダイアログを閉じます。
- プロジェクターとパソコンが無線LANで接続されると、次のようなWireless Connection 2ウィンドウがパソコンのディスプレイに表示されます。



- パソコンのディスプレイ内容が、自動的に投映画面に表示されます。
- 接続後のWireless Connection 2ウィンドウを使った操作や、プロジェクターのリモコンを使った操作については、「無線LANを使って投映する」(46ページ)を参照してください。

6 プロジェクターとパソコンの無線LAN接続を切断するには、Wireless Connection 2を終了する。

プロジェクターとパソコンを「手動接続」を使って無線LAN接続する

プロジェクターとパソコン4台をはじめて無線LAN接続する際の操作

ここではプロジェクターにあらかじめ設定されている接続プロファイルの「手動接続1」の初期設定を使って、プロジェクターと4台のパソコンを無線LAN接続する操作を説明します。

ご注意

- XJ-S35/YP-100には、手動接続の初期値が登録されていません。下記の操作を行う前に、必ず「パソコンからプロジェクターに設定値を送信する」（33ページ）の手順に従って、「手動接続1」の設定値をパソコンからプロジェクターに送信しておいてください。
- 同時に接続するすべてのパソコンで、Wireless Connection 2をご使用ください。旧バージョンのWireless Connectionは使わないでください。

プロジェクターの接続プロファイルを「手動接続1」に切り替えるには

1 **プロジェクターの電源を入れ、無線アダプターYW-2をプロジェクターのUSB端子に接続する。**

- 自動的に「ワイヤレス」が起動し、投映画面に「接続待機中…」メッセージが表示されます。

2 **プロジェクターのリモコンの[□]キーを押す。**

- 投映画面に「接続プロファイル」メニューが表示されます。

3 **[▼]キーを3回押して「手動接続1」を反転表示させ、[ENTER]キーを押す。**

- 接続プロファイルを切り替えて良いか確認するダイアログが表示されます。

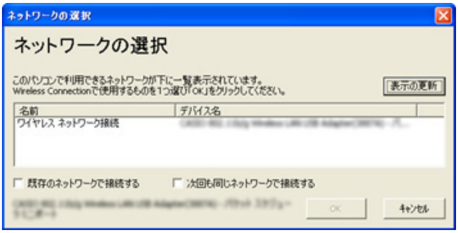
4 **[▲]キーを押して「はい」を反転表示させ、[ENTER]キーを押す。**

- 確認ダイアログが閉じ、再び「接続待機中…」メッセージが表示されます。
- 引き続き、次の「プロジェクターと1台目のパソコンを手動接続1で無線LAN接続するには」の操作を行ってください。

プロジェクターと1台目のパソコンを手動接続1で無線LAN接続するには

1 **パソコン上でWireless Connection 2を起動する。**

- Windows Vistaをご使用の場合は「ユーザーアカウント制御」のメッセージが表示されるので、「許可」をクリックします。
- 次のダイアログが表示された場合は、プロジェクターとの無線LAN接続に使う無線アダプターをクリックして選択し、[OK]ボタンをクリックします。



- 「既存のネットワークで接続する」には、チェックを付けないでください(Windows XP/2000のみ)。このチェックボックスについては、37ページを参照してください。

2 **「接続」ダイアログが表示された場合は[キャンセル]ボタンをクリックし、ダイアログを閉じます。**

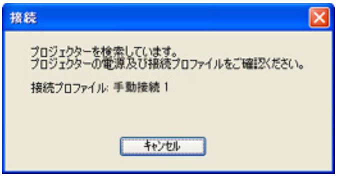
3 **Wireless Connection 2ウィンドウで[接続] - [接続プロファイルの切替]を選ぶ。**

- 「接続プロファイルの切替」ダイアログが表示されます。

4 **「プロファイル名」欄の▼をクリックし、表示されるドロップダウンリストから「手動接続1」を選ぶ。**

5 **[接続する]ボタンをクリックする。**

6 次のような「接続」ダイアログが表示されるまで待つ。



● パソコンがプロジェクターを見つけると、次のような「接続先の選択」ダイアログに切り替わります。



近くに無線アダプターを接続したプロジェクターが複数台設置されている場合は、検索されたすべてのプロジェクターが一覧表示されます。

● Windows Vistaをご使用の場合で「ネットワークの場所の設定」ダイアログが表示されたときは、[キャンセル]ボタンをクリックしてダイアログを閉じます。

7 接続先として指定したいプロジェクターを反転表示させ、[OK]ボタンをクリックする。

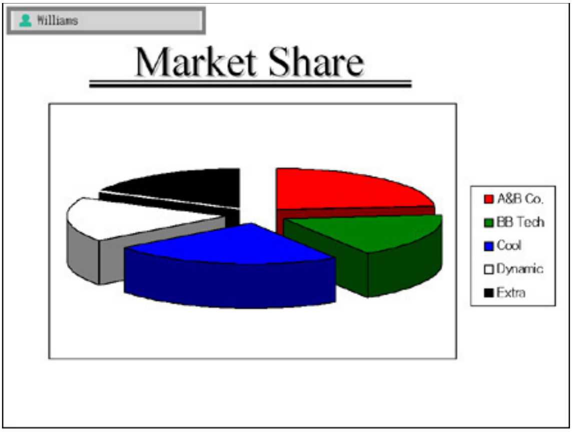
● パソコンとプロジェクターが接続され、次のようなWireless Connection 2ウィンドウが表示されます。



投映位置ボタン
(手順8で操作します)

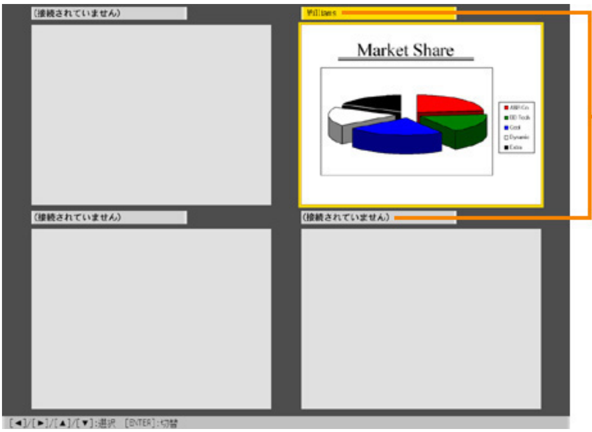
8 パソコン上でWireless Connection 2ウィンドウの投映位置ボタンのいずれか1つをクリックして選択し、ボタンをクリックする。

- パソコンのディスプレイ内容が、投映画面全体に表示されます。このとき、パソコンに登録されているユーザー名が、投映画面の左上に表示されます。
- パソコンのユーザー名については、「投映画面に表示するためのパソコンのユーザー名を登録する」(35ページ)を参照してください。



9 プロジェクターのリモコンの[○]キーを押す。

- ユーザーリスト画面に切り替わります。複数のパソコンがプロジェクターに接続されている際にどのパソコンの画面を投映するかを、この画面で選ぶことができます。
- 元の投映状態に戻るには、[ENTER]キー(または[○]キー)を押します。



ユーザーリスト画面への表示位置は、Wireless Connection 2ウィンドウの投映位置ボタンと対応しています。

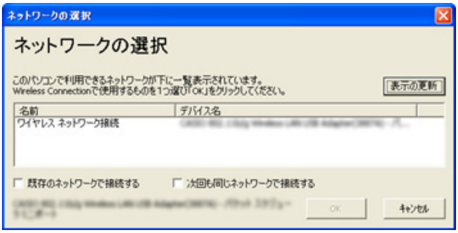


- プロジェクターを2台目以降のパソコンに無線LAN接続するには、引き続き次の「プロジェクターと2台目以降のパソコンを手動接続1で無線LAN接続するには」の操作を行ってください。

プロジェクターと2台目以降のパソコンを手動接続1で無線LAN接続するには

1 **パソコン上でWireless Connection 2を起動する。**

- Windows Vistaをご使用の場合は「ユーザーアカウント制御」のメッセージが表示されるので、「許可」をクリックします。
- 次のダイアログが表示された場合は、プロジェクターとの無線LAN接続に使う無線アダプターをクリックして選択し、[OK]ボタンをクリックします。



- 「既存のネットワークで接続する」には、チェックを付けないでください(Windows XP/2000のみ)。このチェックボックスについては、37ページを参照してください。

2 **「接続」ダイアログが表示された場合は[キャンセル]ボタンをクリックし、ダイアログを閉じます。**

3 **Wireless Connection 2ウィンドウで[接続] - [接続プロファイルの切替]を選ぶ。**

- 「接続プロファイルの切替」ダイアログが表示されます。

4 **「プロファイル名」欄の▼をクリックし、表示されるドロップダウンリストから「手動接続1」を選ぶ。**

5 **[設定変更]ボタンをクリックする。**

- 「手動接続の設定」ダイアログが表示されます。

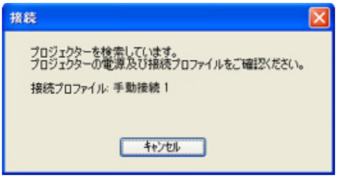
6 **「IPアドレス」を「192.168.50.12」に変更し、[登録]ボタンをクリックする。**

ご注意

IPアドレスは、プロジェクター、およびプロジェクターと無線LAN接続する1台目～4台目のパソコンそれぞれに対して、異なる値を設定することが必要です。

7 **表示される確認ダイアログで[OK]ボタンをクリックし、続いて「接続プロファイルの切替」ダイアログで[接続する]ボタンをクリックする。**

8 **次のような「接続」ダイアログが表示されるまで待つ。**



● パソコンがプロジェクターを見つけると、次のような「接続先の選択」ダイアログに切り替わります。

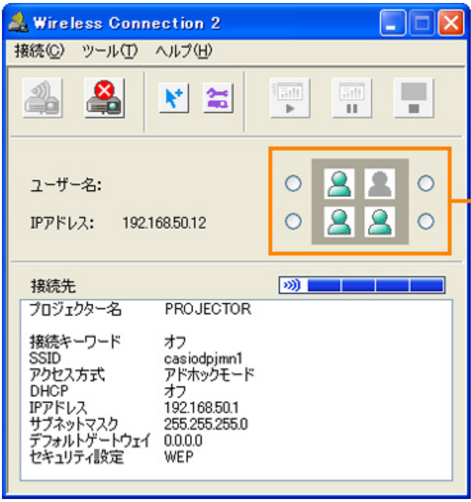


近くに無線アダプターを接続したプロジェクターが複数台設置されている場合は、検索されたすべてのプロジェクターが一覧表示されます。

● Windows Vistaをご使用の場合で「ネットワークの場所の設定」ダイアログが表示されたときは、[キャンセル]ボタンをクリックしてダイアログを閉じます。

9 **接続先として指定したいプロジェクターを反転表示させ、[OK]ボタンをクリックする。**

● パソコンとプロジェクターが接続され、次のようなWireless Connection 2ウィンドウが表示されます。



投映位置ボタン
（手順10で操作します）

10 **パソコン上でWireless Connection 2ウィンドウの投映位置ボタンのいずれか1つをクリックして選択し、ボタンをクリックする。**

● すでに他のユーザーが使用中の投映位置ボタンのアイコンは、のように表示されます。
のように表示されている中から選んでください。

11 必要に応じて、パソコンのユーザー名を登録する。

- 「投映画面に表示するためのパソコンのユーザー名を登録する」(35ページ)を参照してください。

12 3台目と4台目のパソコンについても、手順1〜手順11の操作を行う。

- 手順6の「IPアドレス」は、それぞれ次の値に変更してください。
  3台目:192.168.50.13
  4台目:192.168.50.14

13 プロジェクターのリモコンの[○]キーを押す。

- ユーザーリスト画面が表示され、無線LAN接続された各パソコンの画面が縮小表示されます。



14 プロジェクターのリモコンの[▼][▲][◀][▶]キーを使って縮小表示の1つを選び、[ENTER]キー(または[○]キー)を押す。

- 選択したパソコンのディスプレイ内容が、投映画面全体に表示されます。
- 接続後のWireless Connection 2ウィンドウを使った操作や、プロジェクターのリモコンを使った操作については、「無線LANを使って投映する」(46ページ)を参照してください。

プロジェクターとパソコン4台の2回目以降の無線LAN接続操作

ご注意

ここで説明する操作は、次の状態で行ってください。

- 「プロジェクターとパソコン4台をはじめて無線LAN接続する際の操作」(11ページ)を行った後で、プロジェクターおよびパソコンの設定状態を変更していない。

プロジェクターとパソコン4台の無線LAN接続を前回と同じ設定を使って行うには

1 **プロジェクターの電源を入れ、無線アダプターYW-2をプロジェクターのUSB端子に接続する。**

- 自動的に「ワイヤレス」が起動し、投映画面に「接続待機中…」メッセージが表示されます。

2 **1台目のパソコンの電源を入れ、Windowsを起動する。**

3 **1台目のパソコン上でWireless Connection 2を起動する。**

- パソコンがプロジェクターを見つけると、「接続先の選択」ダイアログが表示されます。

4 **接続先として指定したいプロジェクターを反転表示させ、[OK]ボタンをクリックする。**

- 「接続先の選択」ダイアログが閉じて、Wireless Connection 2ウィンドウが表示されます。

5 **Wireless Connection 2ウィンドウの投映位置ボタンのいずれか1つをクリックして選択し、ボタンをクリックする。**

- パソコンのディスプレイ内容が、投映画面全体に表示されます。

6 **2台目以降のパソコンについても、手順2～5の操作を行う。**

7 **プロジェクターのリモコンの[○]キーを押す。**

- ユーザーリスト画面が表示され、無線LAN接続された各パソコンの画面が縮小表示されます。

8 **プロジェクターのリモコンの[▼][▲][◀][▶]キーを使って縮小表示の1つを選び、[ENTER]キー(または[○]キー)を押す。**

- 選択したパソコンのディスプレイ内容が、投映画面全体に表示されます。

無線LAN接続の詳細設定

ここではプロジェクターとパソコンの無線LAN接続を手動で詳細に設定する操作について説明します。

Web設定について

プロジェクターの手動接続の設定内容を変更したり、その他プロジェクターの詳細設定を行うには、「Web設定」という専用ページをパソコンから呼び出すことが必要です。Web設定は、プロジェクターと無線LAN接続しているパソコンのWebブラウザを使って表示します。

Web設定ページを表示するには(Web設定にログインするには)

1 **プロジェクターとパソコンを無線LANで接続する。**

- 接続の操作については、「プロジェクターとパソコンを「簡単接続」を使って無線LAN接続する」(9ページ)または「プロジェクターとパソコンを「手動接続」を使って無線LAN接続する」(11ページ)を参照してください。
- すでに接続済みの場合は、次の手順にお進みください。

2 **パソコンのWireless Connection 2ウィンドウで、ボタンをクリックする。**

- お使いのパソコンの既定のブラウザが起動し、次のような初期ページが表示されます。



- すでにブラウザが起動していると、Web設定ページが表示されないことがあります。このような場合は、いったんブラウザを終了させてから、再度ボタンをクリックしてください。

3 パスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックする。

- パスワードの初期値は「casio」です。
- 次のようなWeb設定のトップページが表示されます。



メモ

- セキュリティ上、パスワードは必ず変更してください。詳しくは「Web設定のログインパスワードを変更するには」(21ページ)を参照してください。
- Web設定ページは、Wireless Connection 2ウィンドウで[ツール] - [オプション]を選ぶと表示される「オプション」ダイアログで[Web設定]ボタンをクリックして表示することも可能です。

Web設定からログアウトするには

ページ右上の「ログアウト」をクリックします。

メモ

Web設定ページの表示中に何も操作を行わずに5分が経過すると、自動的にログアウトします。

Web設定のログインパスワードを変更するには

1 **Web設定の初期ページで[パスワードの変更]ボタンをクリックする。**
- パスワードの変更ページが表示されます。

2 **「現在のパスワード」欄に現在のパスワード(初期設定を変更していない場合は「casio」)、「新しいパスワード」欄に新しく設定したいパスワードを入力する。**
- パスワードは、半角英数字4文字以上16文字以内で入力してください。

3 **一番下の入力欄に、「新しいパスワード」欄に入力したパスワードを再入力する。**

4 **[更新]ボタンをクリックする。**
- 入力内容に誤りがなければパスワードが更新され、Web設定のトップページが表示されます。

Web設定の有効/無効の切り替えについて

プロジェクターの操作によって、パソコンからWeb設定ページを呼び出せないようにすることができます。複数ユーザーがプロジェクターに接続しており、Web設定へのアクセスを制限したいときなどにご利用ください。

Web設定の有効・無効を切り替えるには

1 **ワイヤレスが投映画面に表示されているときに、プロジェクターのリモコンの[MENU]キーを押す。**
- 設定メニューが表示されます。

2 **[▼]キーを押して「USB」を反転表示させ、[ENTER]キーを押す。**

3 **[▼]キーを1回押して「設定」を反転表示させ、[ENTER]キーを押す。**
- ワイヤレス設定メニューが表示されます。



4 **[▼]キーを使って「Web設定」を反転表示させる。**

5 **[▶]または[◀]キーを使って、「有効」または「無効」のいずれかを選ぶ。**
- 「無効」を選ぶと、パソコンからWeb設定ページを呼び出すことができなくなります。

6 **設定を終了してワイヤレス設定メニューを消すには、[ESC]キーを押す。**

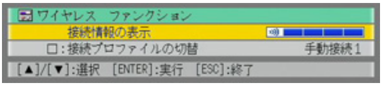
プロジェクターの接続プロファイルの切り替えについて

プロジェクターがパソコンと無線LAN接続を行うときは、プロジェクターが持っている6つの接続プロファイルのうちのいずれか1つを使います。現在使っている接続プロファイルとは異なる接続プロファイルを使って無線LAN接続を行いたい場合には、プロジェクターの接続プロファイルを切り替えてください。

プロジェクターの現在の接続プロファイル情報を確認するには(接続情報ウィンドウを表示するには)

1 **ワイヤレスが投映画面に表示されているときに、プロジェクターのリモコンの[FUNC]キーを押す。**

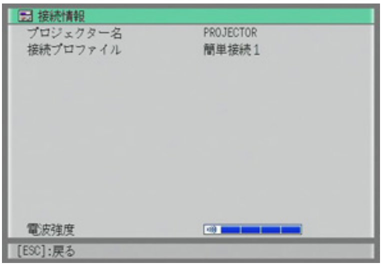
- ワイヤレスファンクションメニューが表示されます。



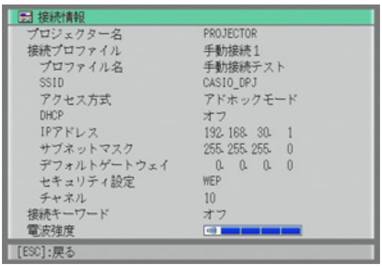
- ワイヤレスファンクションメニューの内容は、[FUNC]キーを押したときの状態によって異なります(上のメニューは「接続待機中･･･」メッセージの表示中に[FUNC]キーを押した場合)。

2 **「接続情報の表示」が反転表示しているのを確認し、[ENTER]キーを押す。**

- 接続情報ウィンドウが表示されます。このウィンドウで、現在選択されている接続プロファイルと、その接続プロファイルの設定情報を確認できます。



(簡単接続の場合)



(手動接続の場合)

3 **接続情報ウィンドウを閉じるには、プロジェクターのリモコンの[ESC]キーを押す。**

メモ

プロジェクターの現在の接続プロファイル情報は、Web設定のトップページでも確認することができます。「Web設定ページを表示するには（Web設定にログインするには）」（19ページ）を参照してください。

プロジェクターの接続プロファイルを切り替えるには

1 **プロジェクターのリモコンの[□]キーを押す。**

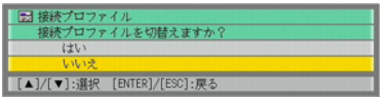
- 投映画面に「接続プロファイル」メニューが表示されます。



現在選択されている接続プロファイルが反転表示しています。

2 **[▼]または[▲]キーを使って希望する接続プロファイルを反転表示させ、[ENTER]キーを押す。**

- 次のような確認ダイアログが表示されます。



3 **[▲]キーを押して「はい」を反転表示させ、[ENTER]キーを押す。**

- プロジェクターの接続プロファイルが、手順2で反転表示させたものに切り替わり、「接続待機中・・・」メッセージが表示されます。



ここに切り替え後の接続プロファイル名が表示されます。

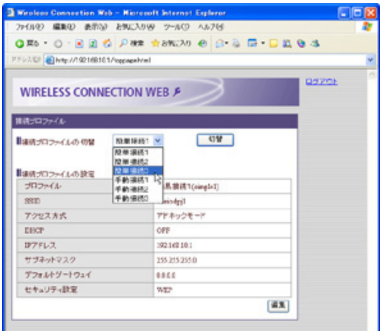
Web設定を使ってパソコンからの操作でプロジェクターの接続プロファイルを切り替えるには

ご注意

次の操作を行うと、現在プロジェクターとパソコンの間で確立している無線LAN接続は、切断されます。再度接続を行うには、切り替え後のプロジェクターの接続プロファイルに合わせて、パソコン側の無線LAN接続設定を行ってください。

1 **「Web設定ページを表示するには(Web設定にログインするには)」(19ページ)の操作を行い、Web設定のトップページを表示する。**

2 **「接続プロファイル」エリアの入力ボックスの▼ボタンをクリックし、表示されるドロップダウンリストから希望する接続プロファイルを選択する。**



3 **[切替]ボタンをクリックする。**

- Web設定ページ上に、次のメッセージが表示されます。

> 接続プロファイルが変更されました。
> PC側の設定も切替えて再接続してください。

- プロジェクターの接続プロファイルが手順2の選択に従って切り替わり、プロジェクターとパソコンの間の無線LAN接続が切断されます。プロジェクターの投映画面に「接続待機中･･･」メッセージが表示され、メッセージ上に切り替え後の接続プロファイル名が表示されます。

各プロジェクター固有のプロジェクター名について

Web設定からの操作で、プロジェクター1台ごとに固有の名前を付けることができます。プロジェクターを複数台使う場合の識別に便利です。ここで付けたプロジェクター名は、次の場所に表示されます。

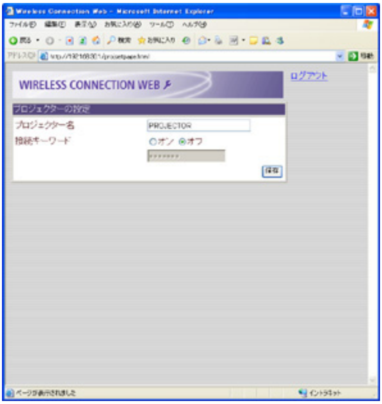
- ワイヤレスの「接続待機中･･･」メッセージ上の「プロジェクター名」欄
- ワイヤレスの接続情報ウィンドウ（22ページ）の「プロジェクター名」欄
- Wireless Connection 2ウィンドウ（10、13ページ）の「プロジェクター名」欄
- 手動接続が選択されているプロジェクターにパソコンから接続する際の「接続先の選択」ダイアログ（13、16ページ）の「プロジェクター名」欄

プロジェクターに固有のプロジェクター名を付けるには

1 **「Web設定ページを表示するには（Web設定にログインするには）」（19ページ）の操作を行い、Web設定のトップページを表示する。**

2 **「プロジェクターの設定」エリアの[編集]ボタンをクリックする。**

- 「プロジェクターの設定」ページが表示されます。



3 **「プロジェクター名」欄に全角／半角英数字12文字以内の名前を入力する。**

4 **[保存]ボタンをクリックする。**

メモ

「プロジェクターの設定」ページでは、接続キーワード（次項を参照）も同時に設定することができます。

プロジェクターの接続キーワードについて

接続キーワードは、複数のパソコンをプロジェクターに無線LAN接続できるように設定したとき（手動接続時）のための、プロジェクターへの不正アクセスを防ぐための機能です。パソコンからプロジェクターに無線LAN接続をしようとするときに、設定されている接続キーワードをパソコンから入力させるか、させないかの設定（接続キーワードのオン／オフの切り替え）、および接続キーワードの登録（変更）を行うことができます。接続キーワードのオン／オフの切り替えはWeb設定またはワイヤレスの設定メニューを使って行います。キーワードの登録（変更）は、Web設定を使って行います。

接続キーワードを変更するには

1 **「Web設定ページを表示するには（Web設定にログインするには）」（19ページ）の操作を行い、Web設定のトップページを表示する。**

2 **「プロジェクターの設定」エリアの[編集]ボタンをクリックする。**

- 「プロジェクターの設定」ページが表示されます。

3 **パソコンからプロジェクターへの無線LAN接続時に接続キーワードを入力させるには「オン」を選択し、入力させない場合は「オフ」を選択する。**

4 **「接続キーワード」欄に半角英数字（半角記号も可）16文字以内の文字列を入力する。**

5 **[保存]ボタンをクリックする。**

接続キーワードのオン／オフをプロジェクターの操作で切り替えるには

1 **ワイヤレスが投映画面に表示されているときに、プロジェクターのリモコンの[MENU]キーを押す。**

- 設定メニューが表示されます。

2 **[▼]キーを押して「USB」を反転表示させ、[ENTER]キーを押す。**

3 **[▼]キーを1回押して「設定」を反転表示させ、[ENTER]キーを押す。**

- ワイヤレス設定メニューが表示され、「接続キーワード」が反転表示した状態になります。



4 **[▶]または[◀]キーを使って、「オン」または「オフ」のいずれかを選ぶ。**

- 「オン」を選ぶと、パソコンからプロジェクターへの接続時に接続キーワードの入力が必要となります。

5 **設定を終了してワイヤレス設定メニューを消すには、[ESC]キーを押す。**

プロジェクターの接続キーワード設定がオンのときにパソコンからプロジェクターへの無線LAN接続を行うには

1 **パソコンからプロジェクターへの接続操作を行う。**

- 「プロジェクターとパソコンを「手動接続」を使って無線LAN接続する」(11ページ)の操作を行ってください。

2 **Wireless Connection 2ウィンドウで、ボタンをクリックする。**

- 「接続キーワードの入力」ダイアログが表示されます。

3 **プロジェクターに設定されている接続キーワードを入力し、[OK]ボタンをクリックする。**

- 入力した接続キーワードが正しい場合はプロジェクターとパソコンの無線LAN接続が確立し、パソコンのディスプレイ内容がプロジェクターに送信されます。
- 入力した接続キーワードがプロジェクターに設定されている接続キーワードと合致しない場合は、入力した接続キーワードがクリアされます。接続キーワードを入力し直してください。
- 間違った接続キーワードを続けて3回入力すると、エラーダイアログを閉じても「接続キーワードの入力」ダイアログは表示されません。ボタンをクリックすると、再度「接続キーワードの入力」ダイアログが表示されます。

プロジェクターの手動接続の設定を変更する

例えば次のような場合には、プロジェクターの手動接続の設定を変更して対応することができます。

- ご使用の無線LANアクセスポイントにすでに設定されている情報に合わせて、プロジェクターの設定を行いたい場合
- 初期設定を変更してセキュリティを強化したい場合

手動接続の設定を変更するには、Web設定を使います。

プロジェクターの手動接続設定を変更するには

ご注意

次の操作によって、プロジェクターと下記操作を行っているパソコンが無線LAN接続に使用している接続プロファイルを変更すると、現在プロジェクターとパソコンの間で確立している無線LAN接続は切断されます。再度接続を行うには、切り替え後のプロジェクターの接続プロファイルに合わせて、パソコン側の無線LAN接続設定を行ってください。

1 **「Web設定ページを表示するには(Web設定にログインするには)」(19ページ)の操作を行い、Web設定のトップページを表示する。**

2 **「接続プロファイルの設定」エリアの[編集]ボタンをクリックする。**

- 「接続プロファイルの設定」ページが表示されます。

3 **「手動接続1」～「手動接続3」のいずれかのタブをクリックし、設定を変更したい接続プロファイルを表示する。**

4 **ページ上の各項目の設定を行う。**

- 個別の設定項目の意味や、設定項目ごとの入力値(または選択肢)について詳しくは、「手動接続の設定項目詳細」(38ページ)を参照してください。

5 **設定を保存するには、[保存]ボタンをクリックする。**

- 「設定が保存されました。」というメッセージが表示されます。
- もし設定に不備がある場合は、「入力項目に不備があります。」というメッセージが表示されます。この場合はページ左下の「戻る」をクリックして「接続プロファイルの設定」ページに戻り、各項目の設定内容を再確認してください。再確認を行う際には、「手動接続の設定項目詳細」(38ページ)の説明を参照してください。

メモ

設定を変更した接続プロファイル(手動接続1～手動接続3のいずれか)を無線LAN接続に使うには、その接続プロファイルへの切り替えを行うことが必要です。詳しくは、「プロジェクターの接続プロファイルを切り替えるには」(23ページ)を参照してください。

パソコンの接続プロファイルを作成する

プロジェクターの手動接続の設定を変更したら、パソコン側でもその設定変更に合わせて既存の無線LAN接続設定（接続プロファイル）を変更するか、新規の接続プロファイルを作成することが必要です。ここではパソコンの接続プロファイルを、Wireless Connection 2を使って新規作成または変更する操作について説明します。

パソコンの接続プロファイルを新規作成するには

メモ

ここでは例として、プロジェクターの接続プロファイル「手動接続3」の設定を変更した後で、その変更に合わせてパソコンの接続プロファイルを新規作成する操作を説明します。接続に使用するプロジェクターのプロジェクター名（25ページ参照）は「プロジェクターA」とします。

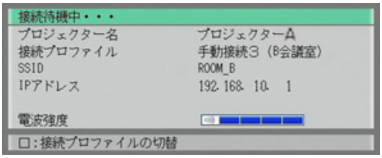
1 **「プロジェクターの手動接続設定を変更するには」（28ページ）の操作を行い、プロジェクターの「手動接続3」の設定を次のように変更する。**

設定項目	設定値
プロファイル名	B会議室
SSID	ROOM_B
アクセス方式	アドホックモード
セキュリティ設定	WEP
WEPキー形式	ASCII/128bit
WEPキー/WPA/WPA2パスフレーズ	1234567890abc
DHCP	オフ
IPアドレス	192.168.10.1
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0
チャンネル	自動

- 上記の設定値は一例です。「アクセスポイントモード」を用いて無線LAN接続する場合、実際にはアクセスポイントに合わせた設定を行うことが必要となります。ただし、プロジェクター（およびプロジェクターと無線LAN接続するパソコン）のIPアドレスの値は、アクセスポイントのIPアドレスをはじめ同一ネットワーク内の既存のIPアドレスと重複しないようにご注意ください。
- 個別の設定項目の意味や、設定項目ごとの入力値（または選択肢）について詳しくは、「手動接続の設定項目詳細」（38ページ）を参照してください。

2 「プロジェクターの接続プロファイルを切り替えるには」(23ページ)の操作を行い、プロジェクターの接続プロファイルを「手動接続3」に切り替える。

● 投映画面に「接続待機中･･･」メッセージが表示されます。接続プロファイルが「手動接続3」になっているのをご確認ください。



3 Wireless Connection 2ウィンドウで[接続] - [接続プロファイルの切替]を選択する。

● 「接続プロファイルの切替」ダイアログが表示されます。

4 [新規作成]をクリックする。

● 「手動接続の設定」ダイアログが表示されます。



5 「手動接続の設定」ダイアログ上で、手順1でプロジェクターの「手動接続3」に対して行った設定と同じように、各設定項目に対する設定値の入力や選択肢からの選択を行う。

● IPアドレスは、手順1でプロジェクターに設定したIPアドレスやアクセスポイントのIPアドレス、その他同一ネットワーク内の既存のIPアドレスと重複しないように設定してください。

● 個別の設定項目の意味や、設定項目ごとの入力値(または選択肢)について詳しくは、「手動接続の設定項目詳細」(38ページ)を参照してください。

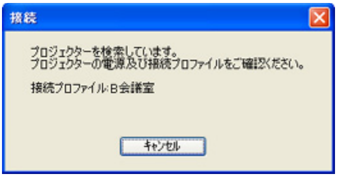
6 すべての設定項目の変更が済んだら、[登録]ボタンをクリックする。

7 「確認」ダイアログが表示されるので、[OK]ボタンをクリックする。

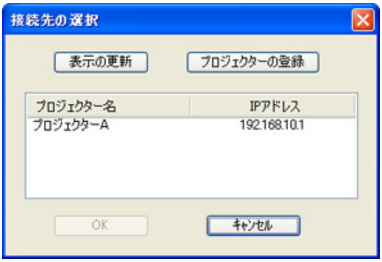
● 設定内容が新規の接続プロファイルとして登録され、「接続プロファイルの切替」ダイアログに戻ります。

8 **[接続する]ボタンをクリックする。**

- 「接続プロファイルの切替」ダイアログが閉じて、次のダイアログが表示されます。



- パソコンがプロジェクターを見つけると「接続先の選択」ダイアログに切り替わります。



9 **プロジェクター名「プロジェクターA」を反転させ、[OK]ボタンをクリックする。**

- パソコンとプロジェクターの間の無線LAN接続が確立します。
- 「接続先の選択」ダイアログが閉じてパソコンのディスプレイにWireless Connection 2ウィンドウが表示されます。

10 **Wireless Connection 2ウィンドウの投映位置ボタンのいずれか1つをクリックして選択し、ボタンをクリックする。**

- パソコンのディスプレイ内容が、投映画面全体に表示されます。
- 接続後のWireless Connection 2ウィンドウを使った操作や、プロジェクターのリモコンを使った操作については、「無線LANを使って投映する」(46ページ)を参照してください。

パソコンの既存の接続プロファイルを変更するには

1 **スタートメニューから[すべてのプログラム] - [CASIO] - [Wireless Connection 2]を選択し、Wireless Connection 2ウィンドウを表示する。**

- すでにWireless Connection 2ウィンドウが表示されている場合は、この操作は不要です。

2 **Wireless Connection 2ウィンドウで[接続] - [接続プロファイルの切替]を選択する。**

- 「接続プロファイルの切替」ダイアログが表示されます。

3 **「プロファイル名」欄の▼をクリックし、表示されるドロップダウンリストから設定を変更したい接続プロファイルを選ぶ。**

4 **[設定変更]ボタンをクリックする。**

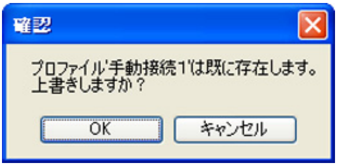
- 「手動接続の設定」ダイアログが表示されます。

5 **「手動接続の設定」ダイアログ上で、設定項目の中の必要な個所を変更する。**

- 個別の設定項目の意味や、設定項目ごとの入力値（または選択肢）について詳しくは、「手動接続の設定項目詳細」（38ページ）を参照してください。

6 **すべての設定項目の変更が済んだら、[登録]ボタンをクリックする。**

- 次のダイアログが表示されます。



7 **[OK]ボタンをクリックする。**

- 手順5で選択した手動接続に対して変更した設定内容が登録され、「接続プロファイルの切替」ダイアログに戻ります。

8 **[閉じる]ボタンをクリックする。**

- Wireless Connection 2ウィンドウに戻ります。

パソコンからプロジェクターに設定値を送信する

プロジェクターの手動接続プロファイル(手動接続1～手動接続3)の設定値を、パソコン上の手動接続プロファイルの設定値によって上書きすることができます。この操作は、Wireless Connection 2の「設定値の送信」機能を使って行います。

パソコン上の接続プロファイルの設定値をプロジェクターに送信するには

1 **パソコンとプロジェクターを「簡単接続」を使って無線LAN接続する。**

- 接続の操作については、「プロジェクターとパソコンを「簡単接続」を使って無線LAN接続する」(9ページ)を参照してください。

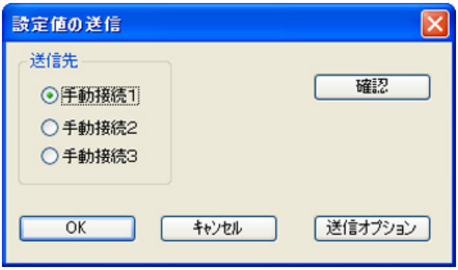
2 **Wireless Connection 2ウィンドウで[接続] - [接続プロファイルの切替]を選び、「接続プロファイルの切替」ダイアログを表示する。**

3 **「プロファイル名」欄の▼をクリックし、表示されるドロップダウンリストから設定値を送信したい手動接続プロファイルを選ぶ。**

- XJ-S35/YP-100にWireless Connection 2の手動接続の初期値を送信したい場合は、ここで「手動接続1」～「手動接続3」のいずれか送信したいものを選びます。
- 「簡単接続1」～「簡単接続3」は選ぶことができません。

4 **[設定値の送信]ボタンをクリックする。**

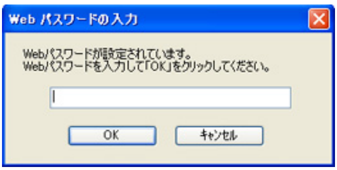
- 「設定値の送信」ダイアログが表示されます。



- XJ-S35/YP-100にWireless Connection 2の手動接続の初期値を送信したい場合は、このダイアログの「送信先」グループで、手順3で選んだ接続プロファイルと同じものを選んでください。

5 **設定値の送信先として「手動接続1」～「手動接続3」のいずれかを選択し、[OK]ボタンをクリックする。**

- パスワードの入力を促すダイアログが表示されます。



- ここではWeb設定(19ページ参照)にログインする際のパスワードを入力します。パスワードの初期値は「casio」です。

6 **パスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックする。**

7 **表示されるダイアログで、順次[OK]ボタンをクリックする。**

- 「上書きしますか？」というダイアログで[OK]ボタンをクリックした時点で、パソコンからプロジェクターへの設定値の送信が実行されます。このとき、手順3で選択したパソコン上の接続プロファイルの設定値によって、手順5で選択したプロジェクターの手動接続プロファイルが上書きされます。ただしプロジェクターのIPアドレスは、パソコン側の設定値に1を加えた値となります。

メモ

「設定値の送信」ダイアログの「送信オプション」を使うと、プロジェクターのIPアドレスを任意の値に設定することも可能です。

8 **「設定値の送信」ダイアログに戻ったら、[キャンセル]ボタンをクリックする。**

- 「接続プロファイルの切替」ダイアログに戻ります。

9 **[閉じる]ボタンをクリックする。**

- Wireless Connection 2ウィンドウに戻ります。

メモ

上記の操作を行った後で、設定値を送信した手動接続プロファイルを使ってパソコンとプロジェクターの無線LAN接続を行うには、次の操作を行ってください。

1. Wireless Connection 2ウィンドウでボタンをクリックし、接続を切断する。
2. プロジェクターの接続プロファイルを、上記の手順5で選んだ手動接続プロファイルに切り替える。
   - 「プロジェクターの接続プロファイルを切り替えるには」(23ページ)を参照してください。
3. Wireless Connection 2ウィンドウで[接続] - [接続プロファイルの切替]を選び、パソコンの接続プロファイルを上記の手順3で選んだ手動接続プロファイルに切り替える。

パソコンの接続プロファイルを削除する

Wireless Connection 2を使って作成したパソコン側の接続プロファイルは、不要になったら削除することができます。Wireless Connection 2があらかじめ持っている接続プロファイルの「手動接続1」～「手動接続3」も、削除可能です。

パソコンの接続プロファイルを削除するには

1 **スタートメニューから[すべてのプログラム] - [CASIO] - [Wireless Connection 2]を選択し、Wireless Connection 2ウィンドウを表示する。**

- すでにWireless Connection 2ウィンドウが表示されている場合は、この操作は不要です。

2 **Wireless Connection 2ウィンドウで[接続] - [接続プロファイルの切替]を選択する。**

- 「接続プロファイルの切替」ダイアログが表示されます。

3 **「プロファイル名」欄の▼をクリックし、表示されるドロップダウンリストから削除したい接続プロファイルを選ぶ。**

4 **[削除]ボタンをクリックする。**

5 **「接続プロファイルの切替」ダイアログを閉じるには、[閉じる]ボタンをクリックする。**

- Wireless Connection 2ウィンドウに戻ります。

投映画面に表示するためのパソコンのユーザー名を登録する

ユーザー名とは、プロジェクターと複数のパソコンを同時に無線LAN接続したときに、それぞれのパソコンを投映画面上で識別するために付ける名前です。登録したユーザー名が、投映画面に表示されます。パソコンごとのユーザー名の登録操作は、Wireless Connection 2を使って行います。

パソコンのユーザー名を登録するには

1 **Wireless Connection 2ウィンドウで[ツール] - [オプション]を選ぶ。**
- 「オプション」ダイアログが表示されます。

2 **「ユーザー名」の入力欄に、設定中のパソコンに対するユーザー名を入力する。**
- ユーザー名は全角／半角英数字12文字以内で入力することができます。

3 **[OK]ボタンをクリックする。**
- ユーザー名が登録されます。

パソコンからの送信画像の画質を設定する

画質設定により、パソコンから送信する画像の画質を設定することができます。
「高画質」の設定ではより精細な画像を送ることができ、「標準」の設定ではより高速な通信をすることができます。

画質の設定をするには

1 **Wireless Connection 2ウィンドウで[ツール] - [オプション]を選ぶ。**
- 「オプション」ダイアログが表示されます。

2 **「画質」の項目で、希望の設定値の左側をチェックする。**

3 **[OK]ボタンをクリックする。**
- 画質の設定が登録されます。

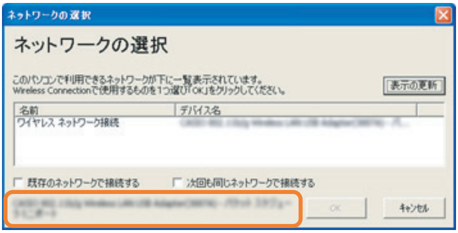
パソコンが無線LAN接続に使用するネットワークを選択する

プロジェクターとの無線LAN接続に使うパソコンに複数の無線LANアダプターがセットアップされている場合、どの無線LANアダプターを使ってプロジェクターと接続するかを選択することができます。この操作を「ネットワークの選択」と呼びます。

現在使用しているネットワーク(無線LANアダプター)を確認するには

1 **Wireless Connection 2ウィンドウで[接続] - [ネットワークの選択]を選ぶ。**

- 「ネットワークの選択」ダイアログが表示されます。プロジェクターとの無線LAN接続に現在使用しているネットワーク(無線LANアダプター)が、ダイアログの左下に表示されます。



2 **ダイアログを閉じるには、[キャンセル]ボタンをクリックする。**

接続に使用するネットワーク(無線LANアダプター)を切り替えるには

ご注意

この操作は、無線LAN接続の切断中のみ可能です。

1 **Wireless Connection 2ウィンドウで[接続] - [ネットワークの選択]を選ぶ。**

- 「ネットワークの選択」ダイアログが表示されます。

2 **ダイアログ上で、プロジェクターとの無線LAN接続に使う無線アダプター(ワイヤレスネットワーク接続)をクリックして選択し、[OK]ボタンをクリックする。**

「既存のネットワークで接続する」チェックボックス

Windows XP/2000をご使用の場合、「ネットワークの選択」ダイアログ上には「既存のネットワークで接続する」チェックボックスが表示されます。これは、既存の無線LANアクセスポイント経由でパソコンとプロジェクターを接続する場合に限り使用します。

既存の無線LANアクセスポイントを経由した接続の手順は、次の通りです。

1. **アクセスポイント側の設定に合わせて、プロジェクターの手動接続1の設定を変更する（28ページ参照）。**
2. **アクセスポイントにパソコンを無線LAN接続した状態で、Wireless Connection 2を起動する。**
3. **「接続」ダイアログが表示された場合は[キャンセル]ボタンをクリックし、ダイアログを閉じる。**
4. **[接続] - [ネットワークの選択]を選ぶ。**
5. **表示される「ネットワークの選択」ダイアログで「既存のネットワークで接続する」にチェックを付け、[OK]をクリックする。**
   - このときWireless Connection 2が自動的に終了します。
6. **Wireless Connection 2を再び起動する。**
7. **「プロジェクターと1台目のパソコンを手動接続1で無線LAN接続するには」（13ページ）の手順7以降の操作を行う。**
8. **2台目以降のパソコンを接続する場合は、2台目以降のパソコンについても上記の手順2～手順6の操作を行った上で、「プロジェクターと2台目以降のパソコンを手動接続1で無線LAN接続するには」（16ページ）の手順9～12を行う。**

既存の無線LANアクセスポイントを使用しない設定に戻すには、Wireless Connection 2ウィンドウで[接続] - [ネットワークの選択]を選び、表示される「ネットワークの選択」ダイアログで「既存のネットワークで接続する」のチェックを外します。

ご注意

パソコンとプロジェクターを既存のアクセスポイント経由で接続している間は、接続プロファイルに関する一切の操作（切替、作成、編集、設定値の送信）はできません。また、「ネットワークの選択」ダイアログ上の「次回も同じネットワークで接続する」を設定することはできません。

手動接続の設定項目詳細

Web設定の「接続プロファイルの設定」ページに表示されるプロジェクター側の手動接続の設定項目と、Wireless Connection 2の「手動接続の設定」ダイアログに表示されるパソコン側の手動接続の設定項目は、すべて共通です。同じ設定項目に対する設定を双方で合わせることで、無線LAN接続を行うことができます。Wireless Connection 2の「パソコンからプロジェクターに設定値を送信する」(33ページ)を使えば、双方の設定を簡単に合わせることができます。

ここでは、手動接続の個別の設定項目の意味や、設定項目ごとの入力値(または選択肢)について説明します。

- プロジェクターの手動接続設定を変更する操作手順は、「プロジェクターの手動接続設定を変更するには」(28ページ)を参照してください。
- プロジェクターと無線LAN接続するパソコンの手動接続設定を新規作成(または変更)する操作手順は、「パソコンの接続プロファイルを新規作成するには」(29ページ)および「パソコンの既存の接続プロファイルを変更するには」(32ページ)を参照してください。



プロジェクター側の手動接続設定画面
(「接続プロファイルの設定」ページ)



パソコン側の手動接続設定画面
(Wireless Connection 2の「手動接続の設定」ダイアログ)

メモ

表中の「解説」欄でアスタリスク(＊)が付いている選択肢は、初期設定を表しています。

<table>
<tr><th>設定項目名</th><th>解説</th></tr>
<tr><td>プロファイル名</td><td>個々の手動接続を識別するために付ける名前です。
全角／半角英数字10文字以内で入力します。</td></tr>
<tr><td>SSID</td><td>ワイヤレスネットワークの識別名です。一般にSSID、ESS-ID、またはネットワーク名と呼ばれています。半角英数字32文字以内で入力します。</td></tr>
<tr><td>アクセス方式</td><td>無線LAN接続をアクセスポイントを介して行うか、アクセスポイントを介さずにプロジェクターとパソコンの間で直接行うかを選ぶための設定項目です。
アクセスポイントモード:
アクセスポイントを介して無線LAN接続を行います。
アドホックモード＊:
プロジェクターとパソコンの間で直接無線LAN接続を行います。</td></tr>
<tr><td>セキュリティ設定</td><td>無線LAN接続を行う際に通信を暗号化するかどうか、暗号化する場合はどの方式を使うかを選ぶための設定項目です。プロジェクターが対応している暗号化の方式には「WEP」、「WPA-PSK」、および「WPA2-PSK」の3種類があります。
オフ＊:
通信を暗号化しません。
WEP:
WEP方式による通信の暗号化を行います。「WEP」を選択した場合は、「WEPキー形式」と「WEPキー」を併せて設定することが必要となります。
※ WEP(Wired Equivalent Privacy)とは、「WEPキー」と呼ばれる文字列を使って通信内容を暗号化し、無線通信への不正なアクセスを防ぐセキュリティ機能です。
WPA-PSK:
WPA-PSK方式による通信の暗号化を行います。「WPA-PSK」を選択した場合は、「WPA／WPA2暗号形式」と「WPA／WPA2パスフレーズ」を併せて設定することが必要となります。
※ WPA(Wi-Fi Protected Access)は、WEP同様に通信内容を暗号化するセキュリティ機能の一種です。暗号キーを自動的に生成して一定時間ごとに変える機能などを備えており、セキュリティの性能はWEPよりも格段に強力です。
WPA2-PSK:
WPA2-PSK方式による通信の暗号化を行います。「WPA2-PSK」を選択した場合は、「WPA／WPA2暗号形式」と「WPA／WPA2パスフレーズ」を併せて設定することが必要となります。
※ WPA2は、WPAの新規格です。

メモ
● 「アクセス方式」として「アドホックモード」を選択した場合は、WPA-PSKとWPA2-PSKは選択できません。
● Windows XP/2000をご使用の場合は、WPA-PSKまたはWPA2-PSKを選択することはできません。これらの暗号化方式を使用したい場合は、これらの方式を使用している既存のネットワークで接続を行ってください。既存のネットワークで接続する方法については、「「既存のネットワークで接続する」チェックボックス」(37ページ)を参照してください。
● ご使用のパソコンの環境によっては、WPA-PSKやWPA2-PSKでは接続できないことがあります。このような場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。</td></tr>
</table>

設定項目名	解説
WEPキー形式	「セキュリティ設定」として「WEP」を選択した場合に限り、選択が必要な設定項目です。 WEPキーとして入力する文字列の形式を、次の4通りの中から選びます。 **ASCII／64bit、ASCII／128bit、HEX／64bit、HEX／128bit＊** なおここで選択した形式に応じたWEPキーの入力については、設定項目名「WEPキー／WPA／WPA2パスフレーズ」の解説を参照してください。
WPA／ WPA2暗号形式	「セキュリティ設定」として「WPA-PSK」または「WPA2-PSK」を選択した場合に限り、選択が必要な設定項目です。選択肢として「TKIP」と「AES」の2つがあります。 **TKIP＊：** WPA-PSK（またはWPA2-PSK）の暗号形式としてTKIPを選択します。 **AES：** WPA-PSK（またはWPA2-PSK）の暗号形式としてAESを選択します。
WEPキー／WPA／WPA2パスフレーズ	この入力欄には、「セキュリティ設定」で選択した暗号化の方式に応じて、WEPキーまたはWPA／WPA2パスフレーズを入力します。 **● 「セキュリティ設定」として「WEP」を選択した場合** WEPキーを入力します。WEPキーとして入力する文字列は、「WEPキー形式」の選択状態に応じて次のようになります。 **「ASCII／64bit」を選択した場合：** 5文字の半角英数字（例：“MyKey”） **「ASCII／128bit」を選択した場合：** 13文字の半角英数字（例：“MyKey12345678”） **「HEX／64bit」を選択した場合：** 10桁の16進数（例：11AA22BB33） **「HEX／128bit」を選択した場合：** 26桁の16進数（例：00112233445566778899AABBCC） **● 「セキュリティ設定」として「WPA-PSK」または「WPA2-PSK」を選択した場合** WPA／WPA2パスフレーズ（暗号キー）を入力します。 接続先の無線LANアクセスポイント側で設定されている暗号キーと同じ文字列を入力してください。8文字以上63文字以下の半角英数字、または64桁の16進数が入力できます。
DHCP	無線LAN接続時に、プロジェクター（パソコン）に手動で設定したIPアドレスを使うか、あるいはDHCPサーバーによってプロジェクター（パソコン）に自動的に割り当てられるIPアドレスを使うかを選択します。 **オン＊：** DHCPサーバーがプロジェクター（パソコン）に自動的に割り当てたIPアドレスを使用します。こちらを選択した場合は、「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」の各設定項目に対しては入力する必要はありません。 **オフ：** プロジェクター（パソコン）にIPアドレスを手動で設定します。こちらを選択した場合は、「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」の各設定項目に対する入力が必要となります。
IPアドレス	「DHCP」で「オフ」を選択した場合に入力が必要な設定項目です。 プロジェクター（パソコン）に割り当てるIPアドレスを入力します。IPアドレスは、1～254の数字4つをピリオドで区切って、「192.168.10.3」のように入力します。
サブネットマスク	「DHCP」で「オフ」を選択した場合に入力が必要な設定項目です。プロジェクター（パソコン）が属するサブネットのIPアドレスの範囲を決めるための値（サブネットマスク）を入力します。サブネットマスクは、0～255の数字4つをピリオドで区切って、「255.255.255.0」のように入力します。
デフォルトゲートウェイ	「DHCP」で「オフ」を選択した場合に入力が必要な設定項目です。「アクセス方式」が「アクセスポイントモード」の場合、無線LANアクセスポイント側で設定されている値に合わせます。

設定項目名	解説
チャンネル	「アクセス方式」として「アドホックモード」を選択した場合に限り設定可能な項目です。プロジェクターの周辺に、プロジェクターが無線LAN通信で使う周波数帯域(2.4GHz)と同じ周波数を使って無線LAN通信を行う機器が多い場合には、無線LANネットワークごとに異なるチャンネルを割り当てることで、通信のパフォーマンスが向上します。通常は「自動」(初期設定)を選択します。 **自動＊:** 無線LAN通信を行う際に使う通信チャンネルを自動的に設定します。プロジェクター側の設定を「自動」にした場合は、パソコン側でも「自動」を選択します。 **1、2、3、4、5、6、7、8、9、10、11:** 指定したチャンネルを使って無線LAN通信を行います。無線LAN接続を行うプロジェクターとパソコンで、同じチャンネルを選択することが必要です。

プロジェクターのワイヤレス設定を初期化する

「ワイヤレス設定の初期化」を行うと、プロジェクターのワイヤレスに対するすべての設定情報を一括して初期状態に戻すことができます。初期化の操作によって、ワイヤレスの各設定は次のようになります。

設定項目	初期化後の設定値
接続キーワード(26ページ)	オフ(キーワードなし)
ユーザー名表示(49ページ)	オン
Web設定(21ページ)	有効

プロジェクターのワイヤレス設定を初期化するには

1 **ワイヤレスが投映画面に表示されているときに、プロジェクターのリモコンの[MENU]キーを押す。**

- 設定メニューが表示されます。

2 **[▼]キーを押して「USB」を反転表示させ、[ENTER]キーを押す。**

3 **[▼]キーを1回押して「設定」を反転表示させ、[ENTER]キーを押す。**

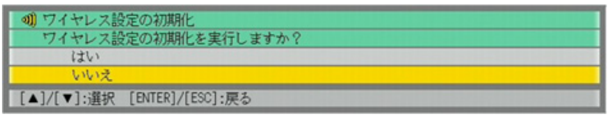
- ワイヤレス設定メニューが表示されます。



4 **[▼]キーを使って「ワイヤレス設定の初期化」を反転表示させる。**

5 **[ENTER]キーを押す。**

- 次のような確認ダイアログが表示されます。



6 **[▲]キーを押して「はい」を反転表示させ、[ENTER]キーを押す。**

- ワイヤレスのすべての設定が初期化されます。

Wireless Connection 2のヘルプを見る

Wireless Connection 2のヘルプを見るには、Wireless Connection 2ウィンドウで[ヘルプ] - [ヘルプを開く]を選びます。

Wireless Connection 2のバージョン情報を確認する

Wireless Connection 2のバージョン情報を確認するには、Wireless Connection 2ウィンドウで[ヘルプ] - [バージョン情報]を選びます。

無線LAN接続のトラブルシューティング

プロジェクターとパソコンの無線LAN接続に関連した操作がうまくいかないときは、はじめに次のことをご確認ください。

パソコン側の確認事項

- 「Wireless Connection 2」以外の無線LANユーティリティが起動していませんか？
  起動している場合は、終了してください。

プロジェクター側の確認事項

- パソコン側と同じ接続プロファイルが選択されていますか？
  パソコン側が「手動接続1」、プロジェクター側が「簡単接続1」のように異なる接続プロファイルが選択されていると、無線LAN接続はできません。双方の接続プロファイルを合わせてください。

その他確認事項

- プロジェクターとパソコンの間の距離が離れていたり、プロジェクターとパソコンの間に壁などの遮蔽物がありませんか？
  接続がうまくいかない場合は、プロジェクターとパソコンをなるべく近づけてください。
- 近くで電子レンジやBluetooth機器を使っていませんか？
  プロジェクターが採用している無線の規格「IEEE802.11b」は、これらの機器と同じ2.4GHzの帯域の電波を使用しているため、近くでこれらの機器が動作していると電波干渉を受け、無線通信のエラーの原因となることがあります。無線LAN接続を行う際は、電子レンジやBluetooth機器のご利用をお控えください。

これらを確認した後も問題が解決しない場合は、問題に応じて下記の対処をお試しください。

プロジェクターと1台（または複数台）のパソコンの「手動接続」ができない

IPアドレスの設定を除くすべての設定項目がプロジェクターとパソコンの間で一致していないと、手動接続はできません。次の操作でプロジェクターとパソコン双方の設定内容を表示し、確認を行ってください。もし同じ設定項目について設定内容の不一致がある場合は、一致するようにパソコン側の設定を変更してください。ただしIPアドレスの設定だけは一致させてはいけませんので、ご注意ください。

プロジェクター側の設定内容を確認するには

[FUNC]キーを押し、[接続情報の表示]が反転表示しているのを確認して[ENTER]キーを押します。

1 **Wireless Connection 2ウィンドウで[接続] - [接続プロファイルの切替]を選択する。**

2 **表示される「接続プロファイルの切替」ダイアログで「プロファイル名」欄の▼をクリックし、設定内容を確認したい接続プロファイルを選ぶ。**

3 **[設定変更]ボタンをクリックする。**

- 「手動接続の設定」ダイアログが表示されます。このダイアログ上で、現在の設定内容を確認することができます。必要な場合は設定の変更も可能です。

ご注意

プロジェクターと複数のパソコンを無線LAN接続する場合、プロジェクター、およびプロジェクターと接続するすべてのパソコンそれぞれに、異なるIPアドレスを設定することが必要です。たとえばプロジェクターのIPアドレスを192.168.1.100としたとき、プロジェクターと接続するパソコンのIPアドレスはそれぞれ192.168.1.10, 192.168.1.20, 192.168.1.30…のように、それぞれ異なる値を設定してください。

プロジェクターとパソコン間の無線LAN通信が途絶えることがある

次のような原因が考えられます。

- プロジェクターとパソコンとの距離が離れている場合(いくつも部屋をまたいでいる場合や、1階と2階とで通信を行っている場合など)は、通信の速度が落ちたり途切れたりすることがあります。プロジェクターとパソコンとはなるべく近づけてください。
- プロジェクターが採用している無線の規格「IEEE802.11b」は、電子レンジやBluetooth機器と同じ2.4GHzの帯域の電波を使用しているため、近くでこれらの機器が動作していると電波干渉を受け、無線通信のエラーの原因となることがあります。無線LAN接続を行う際は、電子レンジやBluetooth機器のご利用をお控えください。

通信が途絶えた場合は、パソコン上でWireless Connection 2をいったん終了させ、起動し直してください。

Web設定ページを表示できない

Web設定ページは、プロジェクターとパソコンが無線LANで接続されているときに限り表示することができます。「簡単接続」または「手動接続」によってプロジェクターとパソコンを無線LAN接続してから、表示してください。詳しくは「Web設定について」(19ページ)を参照してください。

なお、プロジェクターとパソコンが無線LAN接続されているにもかかわらずWeb設定ページが表示されない場合は、次の点をご確認ください。

- プロジェクターのWeb設定が無効になっていることが考えられます。「Web設定の有効・無効を切り替えるには」(21ページ)の操作を行い、「無効」になっている場合は「有効」に切り替えてください。
- お使いのブラウザでプロキシサーバーを使用するように設定されていることが考えられます。プロキシサーバーが設定されていると、Web設定ページが表示されない場合がありますので、設定を解除してください。プロキシサーバーの設定については、お使いのブラウザのヘルプ等をご覧ください。

Wireless Connection 2のメニュー／ボタン一覧

Wireless Connection 2のメニューコマンドと、Wireless Connection 2ウィンドウ上のボタンの機能の概略です。

これを実行するには：	このメニューを選ぶか：	このボタンをクリックする：
現在選択されている接続プロファイルを使って、パソコンとプロジェクターの無線LAN接続を開始する	[接続] - [接続する]	
パソコンとプロジェクターの無線LAN接続を切断する	[接続] - [接続を切断する]	
パソコンとプロジェクターの無線LAN接続に使用する、パソコン側の接続プロファイルを切り替える	[接続] - [接続プロファイルの切替]	－
パソコンとプロジェクターの無線LAN接続に使用するネットワーク（無線LANアダプター）を切り替える	[接続] - [ネットワークの選択]	－
パソコンとプロジェクターの無線LAN接続を切断し、Wireless Connection 2を終了する	[接続] - [終了]	－
投映画面に表示するマウスカーソルの形を選ぶ（またはマウスカーソルの表示をオフにする）	[ツール] - [マウスカーソルエミュレーション]	
Wireless Connection 2のオプション設定ダイアログを表示する（ユーザー名の設定、画質の設定、またはWeb設定ページの表示を行う）	[ツール] - [オプション]	－
Web設定ページを表示する	[ツール] - [オプション] - [Web設定]	
投映画面に表示中のパソコンのディスプレイ内容を一時停止する	－	
投映画面にパソコンのディスプレイ内容を表示する	－	
接続を維持したままパソコンのディスプレイ内容の投映を一時中止する	－	
Wireless Connection 2のヘルプを開く	[ヘルプ] - [ヘルプを開く]	－
Wireless Connection 2のバージョン情報ダイアログを開く	[ヘルプ] - [バージョン情報]	－

無線LANを使って投映する

ここでは、プロジェクターとパソコンの間の無線LAN接続が済んだ後の各種操作について説明します。

この場合は：	ここを参照：
プロジェクターと1台のパソコンを無線LAN接続している場合	「プロジェクターと1台または複数のパソコンを無線LAN接続したときの共通操作」（下記）
プロジェクターと複数のパソコンを同時に無線LAN接続している場合	「プロジェクターと1台または複数のパソコンを無線LAN接続したときの共通操作」（下記）および「プロジェクターと複数のパソコンを無線LAN接続した場合の各種操作」（48ページ）

プロジェクターと1台または複数のパソコンを無線LAN接続したときの共通操作

投映画面にパソコンのディスプレイ内容を表示するには

パソコン上のWireless Connection 2ウィンドウでボタンをクリックします。

- 簡単接続を使って接続した直後は、パソコンのディスプレイ内容は自動的に投映画面に表示されるので、ボタンをクリックする必要はありません。
- パソコンのディスプレイ内容がプロジェクターに送信され、投映画面に表示されます。このとき、ボタンの色が黒から緑色に変わります。

メモ

投映画面にパソコンのディスプレイ内容を表示しているとき、マウスカーソルはWireless Connection 2の「マウスカーソルエミュレーション」機能の設定に従って表示されます。詳しくは「投映画面に擬似的にマウスカーソルを表示するには」（47ページ）を参照してください。

投映画面に表示中のパソコンのディスプレイ内容を一時停止するには

パソコン上のWireless Connection 2ウィンドウでボタンをクリックします。ボタンの色が黒から緑色に変わり、ボタンを押した時点のパソコンのディスプレイ内容が静止画として投映画面に表示された状態となります。

この状態を解除して通常のパソコンのディスプレイ内容表示に戻るには、ボタンをクリックします。

接続を維持したままパソコンのディスプレイ内容の投映を一時中止するには

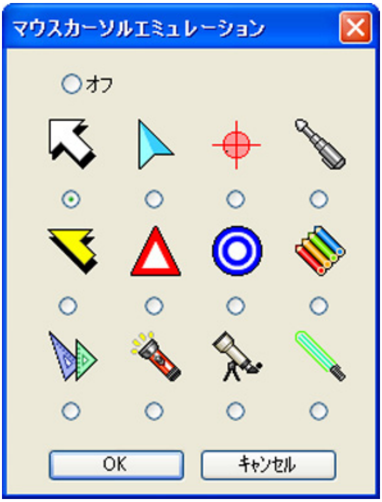
パソコン上のWireless Connection 2ウィンドウでボタンをクリックします。ボタンの色が黒から緑色に変わり、投映画面全体が黒一色になります。

この状態を解除して通常のパソコンのディスプレイ内容表示に戻るには、ボタンをクリックします。

投映画面に擬似的にマウスカーソルを表示するには

1 **ボタンをクリックするか、[ツール] - [マウスカーソルエミュレーション]を選ぶ。**

● 「マウスカーソルエミュレーション」ダイアログが表示されます。



2 **ダイアログ上で投映画面に表示したいマウスカーソルを選び、[OK]ボタンをクリックする。**

● 選択したマウスカーソルが、投映画面に表示されます。マウスカーソルが表示される位置は、パソコンのディスプレイ上でのマウスカーソル位置に追随します。

メモ

● 「マウスカーソルエミュレーション」機能によって表示されるマウスカーソルは、パソコンのディスプレイに表示されるマウスカーソルそのものではありません。パソコンのディスプレイ上のマウスカーソル位置をWireless Connection 2が検出し、擬似マウスカーソルを投映画面上に表示しています。

● 投映画面にマウスカーソルを表示したくない場合は、上記の手順2で「オフ」を選びます。

パソコンからの操作で、パソコンとプロジェクターの間の無線LAN接続を切断するには

パソコン上のWireless Connection 2ウィンドウでボタンをクリックするか、[接続] - [接続を切断する]を選択します。

パソコンとプロジェクターの間の無線LAN接続が切断され、投映画面に「接続待機中･･･」メッセージが表示されます。

パソコンからの操作で、パソコンとプロジェクターの間の無線LAN接続を再開するには

パソコン上のWireless Connection 2ウィンドウでボタンをクリックするか、[接続] - [接続する]を選択します。

プロジェクターと複数のパソコンを無線LAN接続した場合の各種操作

プロジェクターと複数のパソコンを同時に無線LAN接続している場合、投映画面に現在表示されているのがどのパソコンのディスプレイ内容なのかを確認したり、あるパソコンのディスプレイ内容から別のパソコンのディスプレイ内容に投映画面を切り替えたりする操作が必要となります。これらの操作は、プロジェクターのリモコンを使って行います。

投映画面に現在表示されているのがどのパソコンのディスプレイ内容なのかを確認するには

プロジェクターのリモコンの[△]キーを押します。投映画面の左上に投映元のパソコンのユーザー名が表示されます。

あるパソコンのディスプレイ内容から別のパソコンのディスプレイ内容に投映画面を切り替えるには

1 **プロジェクターに無線LAN接続中のいずれか1台のパソコンのディスプレイ内容が投映画面全体に表示されているときに、プロジェクターのリモコンの[○]キーを押す。**

- 次のようなユーザーリスト画面に切り替わり、プロジェクターに無線LAN接続中のすべてのパソコンのディスプレイ内容を縮小したイメージと、各パソコンのユーザー名が表示されます。



2 **プロジェクターのリモコンの[▼][▲][▶][◀]キーを使って、投映画面全体に表示したいパソコンの縮小イメージとユーザー名にハイライト（縮小イメージの太枠囲いとユーザー名の反転表示）を移動し、選択する。**

3 **[ENTER]キー（または[○]キー）を押す。**

- 選択したパソコンのディスプレイ内容が、投映画面全体に表示されます。

投映画面へのユーザー名表示のオン・オフを切り替えるには

メモ

あるパソコンのディスプレイ内容から別のパソコンのディスプレイ内容に投映画面を切り替えたときや、1台目のパソコンをプロジェクターに無線LAN接続したとき、初期設定では投映画面の左上にそのパソコンのユーザー名が表示されます。次の操作は、このユーザー名表示を行うか、行わないかを切り替えるためのものです。

1 **ワイヤレスが投映画面に表示されているときに、プロジェクターのリモコンの[MENU]キーを押す。**

- 設定メニューが表示されます。

2 **[▼]キーを押して「USB」を反転表示させ、[ENTER]キーを押す。**

3 **[▼]キーを1回押して「設定」を反転表示させ、[ENTER]キーを押す。**

- ワイヤレス設定メニューが表示されます。



4 **[▼]キーを使って「ユーザー名表示」を反転表示させる。**

5 **[▶]または[◀]キーを使って、「オン」(ユーザー名表示を行う)または「オフ」(ユーザー名表示を行わない)のいずれかを選ぶ。**

6 **設定を終了してワイヤレス設定メニューを消すには、[ESC]キーを押す。**

カシオ計算機株式会社
〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

MA0805-C